

大沢二・五・六丁目のみなさんへ ペットボトル・プラスチック類の 分別収集にご協力ください

大沢一・四丁目、野崎四丁目で行っていたペットボトル・プラスチック類の分別収集を、11月から大沢二・五・六丁目でも開始しました。みなさんの協力をよろしくお願いいたします。

◆出し方

「ペットボトル」は、キャップをとり、中を軽くすすいでから、出してください。ラベルは、はがさなくても結構です（キャップでプラスチックの素材のものは、「プラスチック類」として出してください）。ケチャップやマヨネーズ・油類の容器は、使い切ったうえで軽く中をすすぐか、付着物を拭き取るかして、「プラスチック類」（月曜日収集）として出してください。

「ペットボトル」と「プラスチック類」は必ず分けて出してください。別々の収集車が回収に行きます。袋は、中の見える透明か半透明の袋を使用してください。不燃ごみも、できるかぎり中の見える透明か半透明の袋を使用してください。

◆収集日・収集時間
可燃ごみは全く変わりません。不燃ごみのうちペットボトル・プラスチック類以外は、今までの月曜日から水曜日になります。「ペットボトル」・「プラスチック類」は、今まで不燃ごみを収集していた月曜日

に収集します。収集ルートの変更により、以前の収集時間と変わる場合がありますので、朝8時までに必ず出すようにお願いします。

※「プラスチック類」は、容器包装リサイクル法にとらわれずに収集します。対象物は、次の5品を除くすべてのプラスチック類です。除外品（ビニール傘・ビデオ/カセットテープ・おもちゃ・物干しハンガー・パケツ）

※事業系ごみは、「ペットボトル」と「プラスチック類」を別々に分けて、それぞれ緑色のびん・缶用の有料袋を使用してください。不燃ごみ（ペットボトル・プラスチック類以外）は今までどおり黄色の不燃ごみ用の有料袋を使用してください。

※収集した「プラスチック類」は、その後リサイクルセンターでさらなる選別をし、再商品化事業者に手渡されます。その後、プラスチックの原料や繊維に生まれ変わります。

※公共施設などにある拠点回収も実施していますので、ご利用ください。

⇒ごみ対策課 ☎内線2533~5

男女平等問題のコミュニケーション誌

「コーヒー入れて」編集委員募集

市では、男女平等問題をテーマとして取り上げるコミュニケーション誌「コーヒー入れて」を年に3回発行しています。2003年3月発行（第29号）の編集に協力してくれる方を募集します。

◆対象・募集人数 市民（在勤・在学を含む）2人。男女平等問題について興味・関心ある方は知識・経験のある方。

◆活動日 原則として、平日の昼間。12月〜平成15年3月に2回程度、編集会議に出席していただきます。交通費程度支給。

◆活動内容 冊子の特集テーマ提案、取材先および原稿執筆依頼の選定、原稿チェック、そのほか編集に関わる作業（記事は制作会社のライターがとめます）。

▼11月25日（必着）までに、「コーヒー入れて」編集委員

お正月寄せ植え講習会 紅白カラタチバナ 寄せ植え

カラタチバナとバイカオウレンの手作りの寄せ植えで、お正月を飾ってみましょう。初めての方にも丁寧に指導します。



▼12月10日（火）午前10時〜午後10時30分、②午後の部は午後1時30分〜3時30分、三鷹市役所企画経営室平和・女性・国際化推進係へ申し込む。選考のうえ編集委員を決定し、結果はすべての応募者に通知します。

◆企画経営室 ☎内線2115 FAX 4814199・Eメール kakaku@city.mitsukawa.tokyo.jp

2003年平和カレンダーを配付

市内の小中学生が描いた絵と、小学生および市民のみなさんから寄せられたメッセージを掲載した「平和カレンダー」2003年版を、ご希望の方は配付します。

▼12月2日（消印有効）までの各市政窓口のうちのいずれか一つを記入し「2181-8555」に記入し、直接会場へ。

ごみ処理 総合施策改定 検討市民会議

今年度、改定に取り組み「三鷹市ごみ処理総合施策（一般廃棄物処理基本計画）」の改定案を検討する市民会議（メンバーは学識経験者・市民など）の第5回会議。

アンケートに「協力を」

三鷹市の新しい ホームページに向けて

来春、三鷹市ホームページが生まれ変わります。リニューアルにあたり、三鷹市ホームページ上http://www.city.mitsukawa.tokyo.jpでみなさんからの意見を募集しています。たくさんのご意見をお待ちしています。

新しいホームページでは、みなさんの役に立つ、新鮮な情報を提供するとともに、子どもから高齢者まで使いやすいものを考えています。また、三鷹のことを広く市外の人にもアピールする内容なども検討中です。

⇒広報課 ☎内線2133

リサイクル市民工房

講習会

「木の美を使った アレンジメント」

松ぼっくりやクルミ・どんぐりなどの木の美を使って、工作してみませんか。どれも簡単に作ることができます。

▼11月23日（祝）12月25日（祝）の開催日午前10時〜午後3時に随時開催中。都合の良い時間にお越しください。

◆どんぐりのネックレス ①どんぐり2個、②ひもまたは毛糸（長さ50センチくらい）、③瞬間接着剤を持参。

◆木の美で作るクリスマスリース ①木の美（松ぼっくり、どんぐりなど）、②20番のワイヤーまたは細い針金1〜2本、③瞬間接着剤を持参。

◆松ぼっくりのクリスマスツリー ①松ぼっくり、②好きな色のビーズ、③瞬間接着剤を持参。

▼当日、直接会場へ。内線2545

3 新ごみ処理施設 整備基本計画の 検討委員会の開催

三鷹市が調布市と共同で進めている新ごみ処理施設についての整備基本計画案を検討する、学識者、市民などからなる委員会の第6回会議。

▼11月19日（火）午後7時〜9時、市役所第二庁舎4階で。傍聴希望の方は、当日、直接会場へ。

↓ごみ対策課 ☎内線2533

産業振興計画（改定）検討 市民会議委員を一般公募します

三鷹市産業振興計画（平成8年3月策定）の改定案を検討する会議で、一般公募による市民委員（3人）を募集します。

この会議は、有識者、商工会、関係機関などから推薦された方々と、一般公募委員を合わせておおよそ20人で構成される予定です。15年3月までに素案を検討・作成する予定です。

▼11月29日（金）までに、所定の用紙（窓口で配布）で生活経済課商工労働係（市役所第二庁舎3階）へ申し込む。公募者数3人。応募者多数の場合は抽選とします。

↓同課 ☎内線2542

シリーズ 「環境と私たちの暮らし」⑩



自然ということ、雪をかぶった山並み、高山植物が咲き乱れる高原や湿原、森に囲まれた湖、入り組んだ海岸線などを連想する方が多いと思います。しかし、それだけが自然ではありません。山や谷津には不法投棄されたごみがあふれていたり、人間としての尊厳を捨てられているような気がして、心が痛む。そして、ゴルフ場や不法投棄の現場では、農薬や有害物質による汚染された場所も存在します。

「里山（やま）」は、山と谷津（やぶ）の間にあり、自然が豊かである一方で、人間としての尊厳を捨てられているような気がして、心が痛む。そして、ゴルフ場や不法投棄の現場では、農薬や有害物質による汚染された場所も存在します。

「里山（やま）」は、山と谷津（やぶ）の間にあり、自然が豊かである一方で、人間としての尊厳を捨てられているような気がして、心が痛む。そして、ゴルフ場や不法投棄の現場では、農薬や有害物質による汚染された場所も存在します。

「里山（やま）」は、山と谷津（やぶ）の間にあり、自然が豊かである一方で、人間としての尊厳を捨てられているような気がして、心が痛む。そして、ゴルフ場や不法投棄の現場では、農薬や有害物質による汚染された場所も存在します。

「里山（やま）」は、山と谷津（やぶ）の間にあり、自然が豊かである一方で、人間としての尊厳を捨てられているような気がして、心が痛む。そして、ゴルフ場や不法投棄の現場では、農薬や有害物質による汚染された場所も存在します。

なりました。また、新米には高値がつくため、米づくりの時期が早まる傾向があります。このようなさまざまな変化が生物に影響を与えているのです。

「うさぎ追いかの山、小鮎釣りの川」
里山の雑木林では生活の必需品を採取し、カブトムシやクワガタを捕り、山菜を摘み、山栗を拾い、ヤマイモを掘る、湧き水にホタルを追いかけ、ため池や用水路でフナやカエルを釣る。このようないろんな仕事や遊びの中で、人は自然との付き合い方を学び、四季の美しさを感じながら伝統文化を生み出してきました。里山には「生態系全体の循環の中で人間の生き方」についての知恵がたくさん詰まっています。また、車が入る山や谷津には不法投棄されたごみがあふれていたり、人間としての尊厳を捨てられているような気がして、心が痛む。そして、ゴルフ場や不法投棄の現場では、農薬や有害物質による汚染された場所も存在します。

そんな開発を免れた里山も、農法の変化などにより影響を受けています。水路はコンクリートで覆われ、一年中水を張っていた田んぼも冬は乾田化するようになっています。

↓環境対策課 ☎内線2523・2524